

## 貸借対照表

(2023年3月31日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>916,346</b>	<b>流動負債</b>	<b>362,082</b>
現金及び預金	590,145	買掛金	179,722
売掛金	264,679	未払金	61,249
貯蔵品	5,607	未払法人税等	1,231
前払費用	20,466	未払消費税	37,048
未収法人税等	34,880	未払費用	13,579
貸倒引当金	△2,257	預り金	23,843
その他	2,825	前受収益	705
		賞与引当金	44,702
<b>固定資産</b>	<b>63,090</b>	<b>固定負債</b>	<b>30,231</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>290</b>	役員株式給付引当金	30,231
工具、器具及び備品	290	<b>負債合計</b>	<b>392,314</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>46</b>	<b>純資産の部</b>	
<b>投資その他の資産</b>	<b>62,753</b>	<b>株主資本</b>	<b>587,122</b>
関係会社株式	9,500	<b>資本金</b>	<b>100,000</b>
出資金	2,750	<b>利益剰余金</b>	<b>487,122</b>
繰延税金資産	43,573	利益準備金	25,000
差入保証金	6,929	その他利益剰余金	462,122
		別途積立金	22,500
		繰越利益剰余金	439,622
		<b>純資産合計</b>	<b>587,122</b>
<b>資産合計</b>	<b>979,436</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>979,436</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個 別 注 記 表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
関係会社株式 移動平均法による原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 最終仕入原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 工具、器具及び備品・・・定率法

### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。

役員株式給付引当金 取締役株式給付規程に基づく当社取締役への当社株式の交付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

### 4. 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 30 号 2021 年 3 月 26 日）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

### 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

## (当期純損益金額)

△38,843 千円